



(体験内容等)

安平町での生活体験や地域の方々との交流を行うプログラムです。

- ・交流会 (地域の方々を交えた食事会など)
- ・農業体験 (苗植え、収穫、出荷作業など)
- ・ワークショップ (地域の魅力や課題について町民交えて検討 など) ※プログラムは一部変更になる場合がございます。

(受入期間) 2024年7月～2025年3月中 (2泊3日～1週間程度) ※詳細は随時発信いたします。

(最寄りの交通機関・所要時間)

- ・室蘭本線 早来駅 下車 安平町総合庁舎まで徒歩 5分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び、大学院生、※広く一般の参加者も募ります。
- 応募締切 実施日程確定後 案内いたします。
- 費用負担 参加費用なし (現地までの交通費は自己負担になります)
- 宿泊施設 自己負担
- 食 事 自己負担
- そ の 他 交通費や宿泊費等について、現在補助制度の設立を検討中です。※詳細はお問合せください。

(担当者から一言)

安平町は新千歳空港からも近く、自然に囲まれたのどかな地域です。
些細なご質問、ご相談でも構いません。ぜひご連絡ください。

(お問合せ先)

安平町 政策推進課 地域活性化起業人 山本 拓也
TEL : 080-7713-0533 E-mail : ta-yamamoto@bls-bcon.jp

若者の地方体験交流 募集概要

しかおいちょう
北海道鹿追町 (人口: 5,048 人)

体験種目: ②農林漁業体験・③就業体験



(体験内容等)

- 酪農研修 (1年間、4～3月) : 搾乳や乳牛の飼養管理などの研修
- 畑作研修 (7か月、4～10月) : いも・豆・ビートなどの栽培管理と収穫、出荷などの研修

(受入期間) 酪農研修 (1年間、4～3月)、畑作研修 (7か月、4～10月)

(最寄りの交通機関・所要時間)

とち帯広空港から車で約1時間
JR札幌駅～JR新得駅 約2時間30分 JR新得駅から車で20分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 ①鹿追町の農業や商工業に対して意欲をもって研修や実習等に取り組むことができる満18歳以上で心身ともに健康である方(就学中の者は除く)、②普通運転免許を有していること
- 応募締切 随時(ホームページをご確認ください)
- 費用負担 来町及び帰省に係る経費、食費・光熱水費、物財費42,000円/月
- 宿泊施設 専用研修滞在施設有り(無料)
- 食 事 自炊(自己負担)
- そ の 他 地元青年団体等との各種研修、交流事業の実施

(担当者から一言)

大自然あふれる北海道十勝の「鹿追町」で、あたたかい仲間に囲まれ、農業研修、地元の青年たちとの交流事業に参加してみませんか?

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 北海道鹿追町役場 農業振興課 (担当: 佐々木、佐藤)
TEL 0156-69-7122 E-mail ホームページ内のお問合せフォームから
URL: <http://www.tokachi.or.jp/puremalt>



若者の地方体験交流 募集概要

ひろおちょう
北海道広尾町 (人口：6,008人)

体験種目：②農林漁業体験、③就業体験、④暮らし・イベント体験

広尾町ふるさとワーキングホリデー



過去の様子はInstagramで！



(体験内容等)

広尾町に一定期間働きながら滞在し、地域行事や体験プログラムなどを通して地域の方々と交流や自然・一次産業体験など、広尾町での暮らしを体験していただけます。

(受入期間) 9月中旬～11月下旬のうち2～3週間 (最大1ヶ月)

(最寄りの交通機関・所要時間)

- ・帯広駅より十勝バス「広尾線」で広尾役場前下車 (乗車時間 約2時間40分)
- ・とちか帯広空港より車で約1時間

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 農山漁村での生活など興味のある大学生や社会人など(40歳未満)
- 応募締切 参加を希望する日の概ね1ヶ月前まで
- 費用負担 現地までの交通費・宿泊費・食費・生活用品等：自己負担
- 宿泊施設 町内各種施設(参加者同士の共同生活になる場合もあります。)
- 食 事 自炊等(受入事業所によっては食事が用意される場合もあります。)
- そ の 他 2024年度の募集については7月頃にホームページに掲載する予定です。
詳しくは下記の担当までお問合せください。

(担当者から一言)

北海道・十勝の最南端に位置する広尾町は、太平洋や日高山脈に囲まれ、海も山も川もある自然あふれた町です。自然の恵みをうけた新鮮な魚介類や乳製品など美味しい「食」も魅力のひとつです。広尾町ならではの仕事に従事しながら、休日は自然の中でゆったりした時間を過ごしてみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 北海道広尾町 企画課企画防災係 (担当：横山・神部)
TEL：01558-2-0184 E-mail：k-kikaku@town.hiroo.lg.jp
URL：https://www.town.hiroo.lg.jp/kurashi/ijuu/hiroo_hurusato-workingholiday/



若者の地方体験交流 募集概要

ひろおちょう
北海道広尾町 (人口：6,008人)

体験種目：②農林漁業体験



(体験内容等)

ステップ1 体験研修 (1日～1か月)・・・簡単な酪農体験・農家さんとの交流

ステップ2 実践研修 (3か月～1年)・・・酪農実習・座学・農業関連施設の視察

ステップ3 就農研修 (ステップ2と併せて最長2年)・・・就農に必要な技術研修・就農計画の策定等)

(受入期間) ステップ1(1日～1か月)、ステップ2(3か月～1年)、ステップ3(ステップ2と併せて最長2年)

(最寄りの交通機関・所要時間)

とち帯広空港から車で約1時間

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 広尾町の農業に興味関心を持って体験実習及び研修のできる満18歳以上(18歳未満は保護者同伴)で心身ともに健全である方
- 応募締切 無し
- 費用負担 宿泊施設で利用した寝具のクリーニング代、物財費：毎月5,000円(実践研修)貸与車両の燃料費
- 宿泊施設 広尾町農林人材育成支援センター(体験研修の場合に限り全額免除)
- 食 事 自己負担
- その他

(担当者から一言)

広尾町は就農をめざす皆さんの挑戦を支援します。大空と大海原に囲まれたサンタのまちの農業で酪農体験してみませんか？

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 広尾町役場 農林課農政林務係

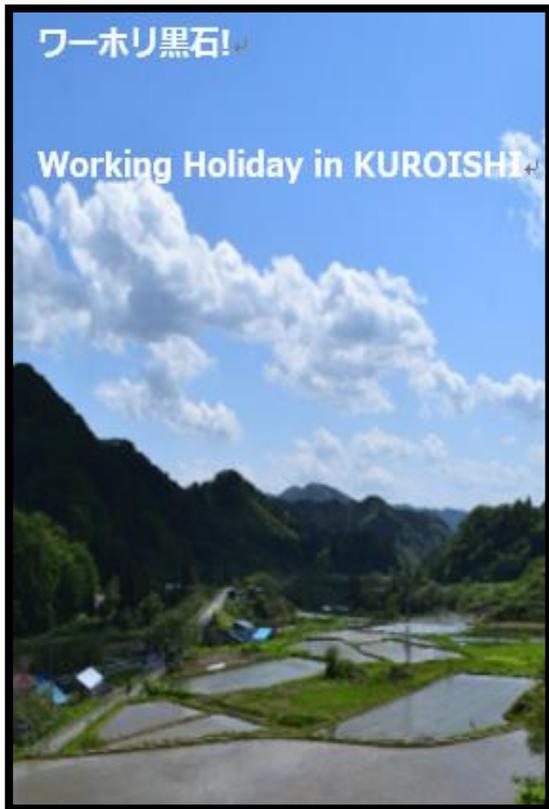
TEL 01558-2-0179 E-mail n-norin@town.hiroo.lg.jp

URL : <https://www.town.hiroo.lg.jp/sangyou/nouringyou/noukatu/>

若者の地方体験交流 募集概要

くろいしし
青森県黒石市 (人口 : 30,937 人) R6.1 末時点

体験種目 : 地域づくり活動
農林業体験



(体験内容等)

農作業 : りんごの収穫、高冷地野菜の収穫等

観光体験 : 黒石よされ、黒石ねぷたまつり、大川原の火流し (時期によります。)

(受入期間)

7月～10月末予定

(最寄りの交通機関・所要時間)

列車 : 弘南鉄道黒石駅 (東京駅から約 4 時間)

飛行機 : 青森空港 (羽田空港から約 1 時間 20 分)

自動車 : 東北自動車黒石 I.C (東北自動車道川口 JCT から約 650km)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 県外在住の大学生
- 応募締切 募集定員になり次第締め切らせて頂きます。
- 費用負担 黒石市役所までの交通費は自己負担
- 宿泊施設 事業指定の宿泊施設 (宿泊費用は半額助成)
農家宿泊実習型 (参加者負担なし)
- 食 事 自己負担
- そ の 他 作業ができる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途ご連絡します。

(担当者から一言)

黒石市に滞在し、農業体験を通じて、地域の人たちとの交流や伝統文化に接して頂き、「米とりんごといで湯のまち」を堪能して頂きたいと思います。

また、ひとりひとりにあったプランを作成し、四季折々の豊かな自然や美しい景観の中で、また来たいと思わせる事業内容となっておりますので心よりお待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 黒石市農林部農林課六次産業化推進係

〒036-0396 青森県黒石市大字市ノ町 1 1 番地 1 号 TEL : 0172-52-2111 (内線 654.655)

FAX : 0172-53-1839 E-mail kuro-rokujika@city.kuroishi.aomori.jp

”十和田市”で農業体験をしませんか？



十和田市はにんにく生産量日本一！！

(体験内容等)

- ・にんにく、長いも、ごぼう、長ねぎ等の植付け・収穫などの農作業体験
- ・バラ焼き、すいとん等の郷土料理体験
- ・農家民泊

(受入期間) 随時 (※時期によって体験できる作物が異なります。)

(最寄りの交通機関・所要時間)

七戸十和田駅 (東北新幹線) - 十和田中央バス停 (十和田観光電鉄株) - 受入農家へ
(30分) (バス・タクシー等※状況によっては農家の送迎あり)

三沢空港 - 三沢駅 - 十和田市中央バス亭 (十和田観光電鉄株) - 受入農家へ
(タクシー10分) (25分) (バス・タクシー等※状況によっては農家の送迎あり)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 無し
- 応募締切 随時
- 費用負担 体験料金・要相談 (例 : 1泊2日、3食 (昼・夕・朝)、農業体験 (半日) 7,800 円)
- 宿泊施設 農家民泊
- 食 事 受入農家と一緒に調理して食べる
- その他

(担当者から一言)

当協議会は、農業体験を通じて心と心の交流を目的としています。

畑でとれた新鮮な食材を調理し、食卓を囲み当地の文化、歴史について語り合い、泊まって、“ここ”でしかできない体験をしてみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 十和田農業体験連絡協議会 事務局 高屋繁雄 (たかやしげお)

TEL 080-8206-5608

E-mail

URL : <https://www.city.towada.lg.jp/sangyo/shokusan/nougyoutaiken.html>

: <https://towada-farming.com/>





～鯛釣り～

のへじ体験ではこんなことができます！

(写真は一例です)



～葉つきこかぶ農家での就農体験～



～郷土料理作り～

庁舎 3D 映像 QR コード ～庁舎見学(R6.8月頃まで)～

(体験内容等)

- 農林漁業体験：葉つきこかぶや長いも収穫体験、漁業体験など
 - 暮らし・イベント体験、その他：郷土料理作り、まち歩き、祭り参加など
- ※時期によって実施内容は異なります

(受入期間) 1泊2日以上2泊3日程度 (6月以降予定)

(最寄りの交通機関・所要時間)

【鉄道】

- ①東北新幹線 七戸十和田駅下車⇒バス利用 (30分程度) ⇒青い森鉄道野辺地駅
- ②東北新幹線 八戸駅下車⇒青い森鉄道八戸駅 (45分) ⇒青い森鉄道野辺地駅

【飛行機】

三沢空港⇒バス利用 (20分程度) ⇒青い森鉄道三沢駅 (30分程度) ⇒青い森鉄道野辺地駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 18歳以上で野辺地町に興味がある方
- 応募締切 詳細は、下記担当までお問い合わせください
- 費用負担 自己負担：現地までの交通費 (補助制度あり)、宿泊費 (町施設利用の場合は無料)
- 宿泊施設 町内のビジネスホテル又は町有施設
- 食 事 期間中の食事代は町が負担します (ただし、嗜好品については自己負担)
- そ の 他 体験内容に合った服装をご用意ください。その他必要な持ち物については、別途お知らせします。

(担当者から一言)

下北半島の付け根に位置する野辺地町は、豊かな自然と、北前船が運んできた歴史文化が息づく「おもしろい」がギュッと詰まった町です。まずは、町のアレコレを「体験して」、
「知って」いただく機会をご用意しましたので、ぜひお越しください。詳しい内容については今後お知らせしていきます。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 青森県野辺地町企画財政課企画政策担当

TEL：0175-64-2111 E-mail：noheji_ijyu@town.noheji.lg.jp

URL：http://www.town.noheji.aomori.jp/life

若者の地方体験交流 募集概要

体験種目：地域づくり活動
農林漁業体験

とおのし
岩手県遠野市 (人口：約2万5千人)



岩手県遠野を第2のふるさととして楽しめるようなグリーン・ツーリズム体験・研究してみませんか？



(体験内容等)

- 遠野型グリーン・ツーリズムの農泊やサイクリングツアー、まちあるき、収穫体験などの各種体験への参加
- 地域住民や移住者等のヒアリングや研究論文の情報提供
- 20年来地域づくりに寄与している遠野型グリーン・ツーリズムについて、事務局より説明可 (無料※通常は有料)

(受入期間) ※通年でご相談に応じます。1回2泊3日以上

(最寄りの交通機関・所要時間)

東京駅から東北新幹線新花巻駅 乗り換え JR 釜石線新花巻駅から遠野駅 (約4時間程度)
遠野駅から徒歩5分 遠野旅の産地直売所にて集合 (遠野駅徒歩圏内)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 遠野のツーリズムによるまちづくりに興味のある
- 応募締切 年間を通じて相談に応じます。実施の10日前にはご相談ください。
- 費用負担 宿泊費 (1泊2食8,800円～)、体験料、食費、交通費、コーディネーター費 (総額5%) : 自己負担
※通常有料の遠野のグリーン・ツーリズムに関する取り組みについて「無料」で説明・対応します
- 宿泊施設 市内農家民宿を想定
- 食 事 農家民宿にて提供 (夕食・朝食は宿泊費に含む)、昼食は自己負担になります
- その他 必要な持ち物は内容によって別途ご連絡します。

(担当者から一言)

遠野のグリーン・ツーリズムは20年来、遠野のありのままの暮らしぶりを楽めるように100名ほどの住民の方々と発展的に民間主導で実践。年々増加している農家民宿や、企業や大学と連携したツーリズムを長年実施。コロナ禍でも、ちよっと変わった町場体験や里山サイクリング等が好評。遠野の旬の旅と一緒に楽しんでくれる方々を募集しています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 特定非営利活動法人遠野山・里・暮らしネットワーク
TEL 0198-62-0601 E-mail tabisan@tono-yamasatonet.com
URL : <http://www.tonotv.com/members/yamasatonet/>



組織概要について

(別紙1)

きたあきたし
秋田県北秋田市 (人口：28,424人)

体験種目：②林業体験
③就業体験

林業インターンシップ



(体験内容等)

- 3日～5日の期間で、林業事業者のもと林業を体験します。
- ・育苗・下刈り・枝打ち・間伐・伐採・製材等、希望に応じた事業を体験できます。
 - ・北秋田市移住体験事業との併用により、より充実した体験ができます。

(受入期間) 3日～5日間の平日 ※お盆期間、年末年始を除く

(最寄りの交通機関・所要時間)

- 飛行機：羽田空港-(約70分)-大館能代空港-(リムジンバス約15分)-市民ふれあいプラザ-(徒歩約3分)-市役所
- 鉄道：東京駅-(秋田新幹線約4時間)-秋田駅-(JR奥羽本線約1時間30分)-鷹ノ巣駅-(徒歩約8分)-市役所
東京駅-(秋田新幹線約3時間)-角館駅-(秋田内陸線約2時間30分)-鷹巣駅-(徒歩約8分)-市役所
- 高速バス：池袋駅-(シルピータ号約9時間40分)-鷹巣(いとく鷹巣SC前)-(徒歩約15分)-市役所

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 林業等に興味・関心を有する方
- 応募締切 制度を利用予定日の2カ月前まで(受入事業者との調整のため)
- 費用負担 利用負担なし
交通費：補助制度あり(ただし北秋田市旅費規程内によるものとし、後精算となります)
- 宿泊施設 市内宿泊施設のみ補助制度あり(ただし北秋田市旅費規程内によるものとし、後精算となります)
- 食事 自己負担
- その他 参加に際し、傷害保険に加入すること(補助制度あり。後精算となります)

(担当者から一言)

自然や、林業に興味のある方の参加をお待ちしております。
お気軽にご相談下さい。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 秋田県北秋田市農林課(森林環境係)
TEL：0186-62-5517(直通) E-mail：forest@city.kitaakita.akita.jp
URL：https://www.city.kitaakita.akita.jp

喜多方ワーキング・ホリデー

ラーメンのまち喜多方市で
ありのままの農家生活を
体験してみませんか？



(体験内容等)

- ・農家民泊及び農業体験
- ・農業体験は、季節や希望により体験内容を決定

(受入期間) 春季～秋季 原則 2泊3日以上 1週間以内

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR磐越西線 喜多方駅 から 市役所まで 徒歩 15分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 都市部住民や大学生等 ※農作業に真面目に取り組める方
- 応募締切 随時受付 (体験希望日の2週間前まで) ホームページの入力フォームよりお申し込みください。
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担 宿泊費・食事代：原則負担なし
- 宿泊施設 農家民泊
- 食 事 受入農家から提供
- そ の 他 詳しくは市ホームページをご覧ください。

(担当者から一言)

福島県の北西部、会津盆地の北部に位置する豊かな自然に囲まれた喜多方市。全国区の知名度がある喜多方ラーメンをはじめとして、絶品のそば、11蔵元がある日本酒、お米や野菜などおいしい食べ物がたくさんあり、しだれ桜やひまわりといった季節の花々がみなさんをお出迎えます。ありのままの農家生活を体験して、喜多方暮らしを満喫してください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 喜多方市地域振興課きたかたぐらし推進室
TEL 0241-24-5306 E-mail chiiki@city.kitakata.fukushima.jp
URL : <https://www.city.kitakata.fukushima.jp/site/iju-info/120.html>



- 体験種目 : ①地域づくり活動
 ②農林漁業体験
 ④暮らし・イベント体験、その他

福島県伊達市 ふるさとティーチャリングプロジェクト



夏休み・週末の子どもたちのお兄さんお姉さん先生になってみませんか？

(体験内容等)

伊達市の子どもたちのお兄さんお姉さん先生として、勉強や運動、遊びなどを通じて交流を深めつつ、その他、伊達市ならではの田舎体験、地域交流活動を通じて、伊達市の魅力を感じていただく活動です。

- ・子どもたち (主に小学生) との寺子屋教室への参加
- ・田舎体験 : 地域のお祭り参加、草木染め (DATEZOME)、地元の料理づくり、古民家改修、霊山トレッキングなど
- ・農業体験 : 桃・ぶどう・柿・りんご・いちごなどの果物狩り、田植え・稲刈り、野菜の収穫、農産物の加工作業体験など

(受入期間) 夏休み活動 8月上旬 : 1週間程度 週末活動 7月~1月 : 土日1泊2日程度

(最寄りの交通機関・所要時間)

- ・東京駅 - 福島駅 (JR 東北新幹線) 約1時間30分
- ・福島駅 - 高子駅 (阿武隈急行線) 約20分
- ・集合 : U-プレイス伊達 (〒960-0689 福島県伊達市保原町高子岡 238 番地) ※高子駅前 徒歩1分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 : 子どもたち、地域での交流活動に興味関心のある大学生 (短大生・大学院生・専門学校生も含む)
- 応募締切 : 担当者までお問合せください。
- 費用負担 : 1,000円 ※首都圏から伊達市までの交通費補助あり。
- 定員 : 各回6名程度
- 宿泊施設 : Nextプレイス (〒960-0689 福島県伊達市保原町高子岡 238 番地)
- 食事 : 基本的に自炊
- その他 : ご不明な点はお気軽にお問合せください。

(担当者から一言)

福島県伊達市は東京から約2時間とアクセスも便利で、桃・ぶどう・柿・りんご・いちごなど、1年を通じて果物が豊富なフルーツ王国です。自然を満喫できる「ほどよい田舎」で、子どもたちや地域の皆さんと美味しく楽しく交流してみませんか。子どもたちもお兄さんお姉さんが来てくれるのを楽しみに待っています！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 一般社団法人つむぐるカンパニー 担当 : 小林





自分で育てたお米、野菜はマジ最高！

『どろんこ』になって

農業体験してみませんか。

(体験内容等) 「ひとくらす」福島県石川町大字中田字八又 396-1 (旧中谷第2小学校) で農業体験を実施。農業体験 (田んぼの苗植え体験や野菜の苗植え体験) 実際に田んぼに入って水稻の苗を植えていただきます。ドロドロになって大いに騒いでください。作業が終わったらBBQなどの地元の人との交流などあるかも？友人、先輩・後輩、家族でも参加OK！連絡お待ちしております。

(受入期間) 1泊2日間 令和6年4月1日から 随時受け入れ可 (日程については要相談)

(最寄りの交通機関・所要時間)

東京駅から新白河駅 (新幹線で約1時間) 新白河駅からひとくらす (車で1時間)
磐城石川駅からひとくらす (車で約20分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、大学院生、社会人、ファミリー等
- 応募締切 随時
- ※ 下記QRコードに必要事項を記入の上申請ください。不明な点等ございましたら下記までご連絡ください。
- 費用負担 講習費用、参加費用なし(町負担) ※ただし現地までの交通費は自己負担となります。
- 宿泊施設 「ひとくらす宿泊棟」費用負担なし(町負担)
- 食 事 食事は自己負担 ※弁当等の手配もできます。
- そ の 他 作業ができる服装や長靴など用意してください。その他必要な持ち物については別途連絡いたします。

(担当者から一言)

石川町は町内の約50%が山林に囲まれた地で、農業の担い手が少なく田畑の手入れが中々届かない地となっております。農業体験を生かし地域との交流や担い手不足について語り合い、実践してみませんか？農業や地域交流等関心がある方、お待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 石川町 企画商工課 協働推進係
TEL 0247-26-9111 E-mail kyodo@town.ishikawa.fukushima.jp
URL : <http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/>

参加申し込み





**木を愛し・自然を愛し・森林環境保全の
為に、共に技術を身に付けよう！
ご参加お待ちしております**

(体験内容等) 「ひとくらす」福島県石川町大字中田字八又 396-1 (旧中谷第2小学校) で林業体験を実施。
石川町の林業体験 (座学 (林業と山村地域の現状、日本の森林の特徴、林業労働の具体的内容)、
チェーンソー編：伐木等の業務に係る講習、労働安全衛生、基本操作、実技、振動障害の予防等
刈払機編：取扱い安全衛生、取扱い講習)

(受入期間) 1泊2日間 令和6年4月1日～随時受け入れ可 (日程等については要相談)

(最寄りの交通機関・所要時間)

東京駅から新白河駅 (新幹線で約1時間) 新白河駅からひとくらす (車で1時間)
磐城石川駅からひとくらす (車で約20分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、大学院生、社会人等
- 応募締切 随時
- ※ 下記QRコードに必要事項を記入の上申請ください。不明な点等ございましたら下記までご連絡ください。
- 費用負担 講習費用、参加費用なし(町負担) ※ただし現地までの交通費は自己負担となります。
- 宿泊施設 「ひとくらす宿泊棟」費用負担なし(町負担)
- 食 事 自炊 (食材等自己負担) ※弁当等の手配もできます。
- そ の 他 作業ができる服装や長靴など用意してください。その他必要な持ち物については別途連絡いたします。

(担当者から一言)

石川町は町内の約50%が山林に囲まれた地で、林業就業者が少なく山林の手入れが中々届かない地となっています。林業体験を生かし地域との交流や山林について語り合い、実践してみませんか？
林業や環境保全等関心がある方、お待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 石川町 企画商工課 協働推進係
TEL 0247-26-9111 E-mail kyodo@town.ishikawa.fukushima.jp
URL : <http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/>

参加申し込み





新鮮野菜を収穫し

そのまま調理、最高の食を味わって！

福島県石川町は

あなたの参加をお待ちしております。

(体験内容等)「農園 Café やいこばあちゃん」福島県石川町大字南山形字羽貫田で農業体験・ピザづくり体験を実施。農業体験(田んぼの苗植え体験・稲刈り体験)で大いに楽しんだ後は、畑の野菜を収穫しそのまま調理して本格ピザ窯で焼き上げる。採りたて、作りたて、焼き立てで最高のピザをご賞味ください。友人、先輩・後輩、家族でも参加OK! 連絡お待ちしております。

(受入期間) 1泊2日間 令和6年 5月5日から(日程については要相談)

(最寄りの交通機関・所要時間)

東京駅から新白河駅(新幹線で約1時間) 新白河駅から やいこばあちゃん(車で1時間)
磐城石川駅から やいこばあちゃん(車で約20分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、社会人、ファミリー等どなたでも参加可
- 応募締切 随時※日程等についてはご連絡ください。
※ 下記QRコードに必要事項を記入の上申請ください。不明な点等ございましたら下記までご連絡ください。
- 費用負担 講習費用、参加費用なし(町負担) ※ただし現地までの交通費は自己負担となります。
- 宿泊施設 「やいこばあちゃん」費用負担なし(町負担)
- 食 事 自己負担あり
- その他 作業ができる服装や長靴など用意してください。その他必要な持ち物については別途連絡いたします。

(担当者から一言)

石川町は町内の約50%が山林に囲まれた地で、大自然の中、農業体験を通じて地域の人とのふれあいや交流を楽しみながら体験してみませんか?
農業や地域交流等関心がある方、お待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 石川町 企画商工課 協働推進係
TEL 0247-26-9111 E-mail kyodo@town.ishikawa.fukushima.jp
URL : <http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/>

参加申し込み





**ドロドロになって、大いに騒いで
楽しんで、福島県石川町は
あなたの参加をお待ちしております。
初めての方も大歓迎！！**

(体験内容等) 「所部棚田保存会」福島県石川町大字板橋字所部で農業体験を実施。
農業体験 (田んぼの苗植え体験) 実際に田んぼに入って水稻の苗を植えていただきます。その後、餅つきなど地域の方との交流をしていただきます。田植えして。餅つきして。交流して。楽しいこと間違いなし！
秋には稲刈りを行い収穫体験も楽しめます。
友人、先輩・後輩、家族でも参加OK！連絡お待ちしております。

(受入期間) 1泊2日間 令和6年 5月1日から (日程については要相談)

(最寄りの交通機関・所要時間)

東京駅から新白河駅 (新幹線で約1時間) 新白河駅から所部集落 (車で1時間)
磐城石川駅から所部集落 (車で約20分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、社会人、ファミリー等どなたでも参加可
- 応募締切 随時
- ※ 下記QRコードに必要な事項を記入の上申請ください。不明な点等ございましたら下記までご連絡ください。
- 費用負担 参加費用なし(町負担) ※ただし現地までの交通費は自己負担となります。
- 宿泊施設 「民泊」費用負担なし(町負担)
- 食 事 食事は自己負担
- その他 作業ができる服装や長靴など用意してください。その他必要な持ち物については別途連絡いたします。

(担当者から一言)

石川町は町内の約50%が山林に囲まれた地で、農業の担い手が少なく田畑の手入れが中々届かない地となっております。農業体験を生きし地域と交流し石川町の魅力を味わってみませんか？
農業や地域交流等興味がある方、お待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 石川町 企画商工課 協働推進係
TEL 0247-26-9111 E-mail kyodo@town.ishikawa.fukushima.jp
URL : <http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/>

参加申し込み





(体験内容等)

- ・各種フィールドワーク (まちなか、アート、里山くらし等)
- ・地域イベントの運営サポート
- ・本市の移住定住に関する施策マーケティング調査 など

(受入期間) 令和6年5月1日以降 (令和7年3月14日まで)

(最寄りの交通機関・所要時間)

- ・JR両毛線 足利駅
- ・東武伊勢崎線 足利市駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 18歳以上の学生など。地域活動に興味があり、人とふれあうことが好きな方。
- 応募締切 令和6年5月1日以降、随時申込を受け付けるほか、Instagram等で募集を行う場合もあります。
- 費用負担 活動に係る諸経費として、5,000円/日をお支払いします。(源泉徴収あり)
- 宿泊施設 市内の宿泊施設をご紹介します。
- 食 事 各自でご用意ください。
- そ の 他 ・動きやすく、作業できる服装をご用意ください。
・受付後、日程調整を行いますので、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

(担当者から一言)

東京から東武伊勢崎線で約1時間とアクセスもよい足利市。まちなかには歴史を感じられる古民家も残り、若い世代のUターン者の飲食店やカフェ、ゲストハウスなども増えています。大正から昭和にかけて織物のまちとして栄えた足利市は、今も中小企業の技術力が光る、個性的なモノづくりのまちです。地方に積極的に関わりたい、自分のスキルを活かしたい、そんな若い皆さんのフレッシュなパワーを足利で試してみませんか？

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 足利市総合政策部 地域創生課
 TEL : 0284-20-2261 E-mail : machi@city.ashikaga.lg.jp
 URL : https://www.instagram.com/karariko_ashikaga/



Order Made Tour

あなたが見たいもの
 あなたが体験したい事
 あなたが会ってみたい人
 自分で作る農村プチ体験



SHIOYA LIFE



(体験内容等)

参加者の希望に合わせたオーダーメイドツアーです。

- 農林業見学・農林業体験 ○先輩移住者交流 ○農泊体験 ○子育て施設見学 ○景勝地見学
- 空家バンク物件見学 等

(受入期間) 日帰り可。月～土曜日となる。※GW および年末年始は除く

(最寄りの交通機関・所要時間)

- JR 宇都宮線利用 片岡駅(東京駅から新幹線を経由し約1時間40分)⇒車で送迎 ※事前にご相談ください。
- 東北自動車道利用 東京都から自動車で約2時間30分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 誰でも可
- 応募締切 随時募集中
- 費用負担 参加費無料(※交通費・飲食代・体験費用・宿泊費は実費)
- 宿泊施設 町内宿泊施設及び農泊施設を紹介します
- 食 事 各自対応
- そ の 他 申込受付後に、調整します

(担当者から一言)

あなたにとっての暮らしとは。。。大切な時間を家族と過ごす中で、住む場所はとても重要だと思います。庭で野菜を育て、採れたて新鮮さを味わうことができる喜び。大自然の中にある、尚仁沢湧水で目に入る幻想的な景色による癒し。広々とした自宅の庭で遊ぶ笑顔の子供たち。あなたの希望に合った、塩谷町でのスローライフを探しに来てみませんか？

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 塩谷町企画調整課 まちづくり推進担当
 TEL 0287-45-1112 E-mail kikaku@town.shioya.tochigi.jp
 URL : <https://shioya-peace.jp/ijyu-tour/>





(体験内容等)

- 1 水稲 : 耕うん・代掻き・田植え・稲刈り など
- 2 園芸 : 定植・収穫・選別・箱詰め など
- 3 果樹 : 剪定・収穫・棚補修 など

(受入期間)

通年 (2泊3日を基本として実施) ※冬期間は体験できる内容が限られます。

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線 上越妙高駅 下車 (東京駅から約2時間)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 : 上越市での就農を考えている人
- 応募締切 : 体験希望日の2~3週間前まで (目安)
 - ※体験したい分野を踏まえ、受入先農家などと相談するため、お早めにご連絡ください。
 - ※指定の申込書に必要事項を記入の上、下記問い合わせ先まで郵送またはメールにてお申込ください。
- 費用負担 : 市外から参加する61歳未満の人は、次のとおり参加に要する費用を支援します。
 - 交通費補助 : 当市までの移動に要する交通費の1/2 (補助上限額1万円)
 - 宿泊費補助 : 市内の宿泊施設を利用した場合に宿泊費の1/2 (補助上限額4千円/1泊)

(担当者から一言)

就農を検討している人に実際に当市へ来て、農業体験を行うことにより、農業の楽しさ・大変さを経験し、当市で就農した時のイメージを持ってもらいたいと考えています。是非お気軽にお問合せください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 新潟県上越市 農林水産部 農政課 担い手育成・農地利用調整係
 TEL : 025-520-5749 E-mail : nousei@city.joetsu.lg.jp
 URL : <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/joetsu-agri-portal/nougyoutaiken.html>



体験 × トレーラーハウス宿泊 × BBQ できます！



(体験内容等)

農作物の旬に合わせた農業体験付き宿泊プランの他に、参加者の希望に合わせて行程を作りあげ実施も可能です。

- ・農作業体験 (田植え、稲刈り、野菜や果物の収穫体験など)
- ・自然体験 (カブトムシ採り、サップ、散策など)

宿泊施設である ii (いい) ネイチャー春日平スタッフが、ご希望の体験を組み合わせた行程を作成します。

(受入期間) 通年

(最寄りの交通機関・所要時間)

【東京方面】バス バスタ新宿→飯島バス停 約 3.5 時間 電車 東京駅→飯島駅 約 4 時間

【名古屋方面】バス 名古屋→飯島バス停 約 2.5 時間 電車 名古屋駅→飯島駅 約 4 時間

(応募要件・注意事項)

- 参加要件
- 応募締切
- 費用負担
- 宿泊施設
- 食 事

通年、受け入れておりますので、詳細は下記 QR コード参照または担当までお問合せください。

(担当者から一言)

昔ながらの田園地帯にある ii ネイチャー春日平は、完全個室のトレーラーハウスを利用した宿泊施設であり、農業体験やアルプスや星空を眺めながらのバーベキュー、山岳観光の拠点としての利用など、飯島町ならではの観光や体験を楽しんでいただける施設となっております。

みんなで『わいわい』やってみませんか？ご連絡、ご相談をお待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 長野県飯島町地域創造課 (環境循環ライフ構想推進室) 矢原、大槻
TEL 0265-86-3111 (役場) 080-5140-8582 (ii ネイチャー春日平スタッフ) 滝、久保田
E-mail :info@ii-workcation.com URL https://ii-workcation.com



▽伝統芸能の体験



▽林業体験と天龍村の森林の話



▽地域の歴史と祭りの講話



▽村民との交流・オーラルヒストリー



▽竹から準備する流しそうめん体験



▽五平餅づくり



(体験内容等)

●村を大学に見立て、村の達人を教授として、村の暮らしや文化を体験できる天龍村の関係人口プログラム「秘境大学」を展開しています。村の暮らしや食文化に触れ、都会では体験できない、生きる力を育むプログラムを実施しています。

(体験内容の一部)

- ・暮らしに息づく伝統芸能（民俗芸能）の体験、継承
- ・地域の食材を使った家庭料理・郷土食づくり（五平餅など）
- ・お茶摘み体験、伝統野菜「ていざなす」の収穫体験、ゆずを使った伝統食「柚餅子」づくり体験、農林業体験など
- ・地域の皆さんとの交流、各種体験

(受入期間) 2日間～1カ月程度まで対応可、受入は随時実施

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 飯田線 平岡駅

(バスタ新宿から高速バスで飯田駅まで約4時間、JR 飯田駅から平岡駅まで普通で約1時間20分)

または東京駅から東海道新幹線で豊橋駅まで約1時間30分、豊橋駅から平岡駅まで特急で約1時間40分)

(応募要件・注意事項)

随時、天龍村のホームページ、SMOUTにてプログラムの更新をしております。

高校や大学のゼミ単位では、個別にプログラムの受け入れを行っておりますので、以下までご相談ください。

※これまでの受け入れ機関（一部）：国際基督教大学、ミドルベリー大学、武蔵野大学、長野大学、静岡県立天竜高校、飯田女子高校 等

(担当者から一言)

天龍村は長野県最南端の秘境で、都市部からはアクセスしにくい地域です。しかし、その先には普段体験できない暮らしや新たな発見がきっと見つかると思います。少しでも興味をお持ちになりましたらお気軽にご相談ください！

(お問合せ先)

天龍村役場 地域振興課 移住定住推進係 (担当: 内藤・小瀬水)

TEL 0260-32-1023 E-mail suishin@vill-tenryu.jp

URL : <http://www.vill-tenryu.jp/> <https://hikyo-univ.studio.site/>



若者の地方体験交流 募集概要

なんたんし
京都府南丹市 (人口 : 29,983 人)

体験種目 : ①地域づくり活動
②農林漁業体験



(体験内容等)

- ・農林業体験 (田植え、稲刈り、野菜植えつけ・収穫、草刈り、木こり体験)
- ・地域文化体験 (しめ縄づくり、郷土料理)
- ・地域行事体験 (お祭り)

(受入期間) 4月1日～3月31日

(最寄りの交通機関・所要時間)

J R山陰本線 (嵯峨野線) 園部駅下車 ぐるりんバス又は京阪京都交通「市役所前」下車 (京都駅から約 45 分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 農山村地域への移住を希望される方、農山村地域での田舎暮らしを体験したい方、農山村地域での起業・就業を希望される方
- 応募締切 随時募集
- 費用負担 参加費用なし (ありの場合もあります。)
- 宿泊施設 自己負担
- 食 事 自己負担
- そ の 他 作業できる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途連絡します。

(担当者から一言)

面積が広い分だけ、仕事の幅も広い南丹市。狩猟やジビエ料理のお店をされている方から地域内外の企業に勤める方など、働き方だけでなく、地域ごとの暮らしそのものが多様であることが南丹市の特徴です。美山町の「かやぶきの里」は、年間を通して国内外から数多くの観光客が訪れるので、観光産業も盛んです。JR 京都 - 園部間も快速電車で 37 分。園部始発が多く電車で座りながらゆったり通勤できるのも南丹市のプチ自慢！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 京都府南丹市 地域振興課 大狩
TEL 0771-68-0019 E-mail chiiki@city.nantan.lg.jp
URL : <https://www.nancla.jp/>





<p>(体験内容等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり体験 (地域イベント補助) ・農林業体験 (植え付け、収穫、草刈りなど) ・地域文化体験 (お祭り) 	
<p>(受入期間) 4月1日～3月31日</p>	
<p>(最寄りの交通機関・所要時間)</p> <p>J R 福知山線 篠山口駅</p>	
<p>(応募要件・注意事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 参加要件 農山村地域への移住を希望される方、農山村地域での田舎暮らしを体験したい方、農山村地域での起業・就業を希望される方 ○ 応募締切 随時募集 ○ 費用負担 参加費用なし (ありの場合もあります。) ○ 宿泊施設 自己負担 ○ 食 事 自己負担 ○ そ の 他 作業できる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途連絡します。 	
<p>(担当者から一言)</p> <p>歴史的な街並みや農村の暮らしを求め、移住者が急増中の丹波篠山市！古民家を活用したおしゃれなカフェや黒枝豆や栗などのおいしい味覚が満載で、観光地としても魅力もあります。</p> <p>丹波篠山市では、10年以上前から大学と連携し、研究活動フィールド学生を受け入れてきており、若者の受け入れ実績が豊富です。ぜひ、お気軽にご相談ください。</p>	
<p>(お問合せ先)</p> <p>丹波篠山市役所 丹波篠山つながり案内所 (企画総務部内)</p> <p>TEL 079-552-1111 (代表) E-mail ouen_div@city.sasayama.hyogo.jp</p> <p>URL : https://ouen.sasayama.jp/</p>	





農業特区養父市で 1 泊 2 日の農業体験しませんか？ (日帰りも可)

(体験内容等) 体験したい農業をまずはご相談ください。

体験できる活動 : 堆肥作り、種まき、植付け、摘果、収穫など (左記は一例です)

養父市の主な農産物 : 米、トマト、大豆、ねぎ、いも、はくさい、キャベツ、花きなど

グリーンステイでの受入は「お客様」ではありません。農家の一員として生活してください

(受入期間) 随時相談受付可

(最寄りの交通機関・所要時間)

養父市へは J R 山陰本線八鹿駅下車 (京都駅・新大阪駅から 2 時間 30 分)

車の方は京阪神から 2 時間。北近畿豊岡自動車道 八鹿・氷ノ山 I C を降りてください。

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 都市部に住む、18 歳以上 (代表者) の方。1 団体 5 人まで。
- 応募締切 体験希望日の 2 週間までに申し込み(*1 短期お試し住宅を希望する方は 3 週間前までに申込が必要)
- 費用負担 宿泊費・食事代・現地までの交通費・保険・急な病気やけが等にかかる医療費
- 宿泊施設 民間の宿泊施設を利用した場合市から支援あり。また、体験受入農家もしくは短期お試し住宅に宿泊する場合は無料になります。*1 短期お試し住宅とは、5 泊 6 日まで宿泊可能な市所有の移住者専用のお試し住宅です。
- 食 事 原則参加者が負担。
- そ の 他 応募用紙など詳しくは、やぶぐらしホームページを参照 <https://www.yabugurashi/greenstay>

(担当者から一言) 農業特区養父市では、都市部の住民が地方の農業を手伝いながら、田舎暮らしを体験し、心身のリフレッシュや農業技術の習得、農家との交流ができる「養父市グリーンステイ」があります。具体的な日程や体験メニューを調整し、受入農家を決定します。「養父市グリーンステイ受入確認書」が届き、実施日が近づいたら受入農家に事前に連絡し、交通手段や準備するもの等の調整をします。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 兵庫県養父市 市民生活部 やぶぐらし・地方創生課

TEL : 079-662-3172 FAX : 079-662-6161 E-mail : yabugurashi@city.yabu.lg.jp

URL : <https://www.yabugurashi/greenstay>